



2023-24 年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

Weekly Report Niigata



2023~24 年度
新潟ロータリークラブ会長

内山 博之

新潟 RC 10月第 1 例会 (2023.10.3) (Zoom 例会併催) No.3477

(1) 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 内山 博之会長挨拶

皆さん、こんにちは。朝晩と急に冷え込んで参りまして、あっという間に秋本番となりました。まさにスポーツの秋ということで、ゴルフに野球にマラソンと、参加されるメンバーの皆さんが多数いらっしゃると思いますが、ぜひ秋を満喫し楽しんでいただければと思います。それから、10月1日ですが、皆さんこの日は何の日をご存知でしょうか。日本酒の日であります。1978年に日本酒造組合中央会が制定しましたこの日本酒の日について、その由来を少しお話をさせていただきます。由来は、2つあるようでして、ひとつは、多くの酒蔵で酒造りが始まる時期だということとして、10月に入りますと新米の収穫が始まり、全国各地の酒蔵が日本酒造りを始めます。日本酒業界では、一般的な年度とは異なる「酒造年度」という暦が採用されておりまして、毎年7月から翌6月までがひとつの年度として定められています。しかし従来は、毎年10月から翌9月までとされてきました。もともとが、10月1日が、日本酒にとっての年明けだったのであります。もうひとつの由来は、十二支が関連しています。それぞれの干支は各月にも当てはめられており、10月は酉。この酉という漢字は、もともと酒壺や酒そのものを意味しているのだそうです。以上の理由から、10月1日が「日本酒の日」として制定されたようです。日本酒造組合中央会のホームページには

次のような文章があります。日本の國酒である日本酒を後世に伝えるという思いを新たにするとともに、一層の愛情とご理解をという願いを込めて、1978年に日本酒造組合中央会が「10月1日は日本酒の日」と決めました。「乾杯」には、神様の前で人々が心をひとつにする願いが込められています。伝統を重んじる日本人だからこそ、乾杯は日本酒で。先週の挨拶では古町芸妓のお話をさせていただきましたが、古町芸妓同様に日本酒も酒処新潟の文化であります。ぜひ今月は、日本酒を熱燗で味わっていただければと思いますし、月見例会の乾杯も日本酒でできればと思います。さて、今月は、「米山月間」であります。来週は奨学生の余子慶さんからスピー

チをいただきますが、本日は皆さんのお手元に配布いたしました「豆辞典」の内容についてお話させていただければと思います。米山記念奨学事業は、日本のロータリー独自事業であり、日本で学ぶ外国人留学生を支援しており、世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視している事業であります。ロータリー米山記念奨学金は、日本のロータリーの父である米山梅吉翁の名前を冠した事業であります。米山梅吉翁は1946年に亡くなりました。戦後、米山梅吉翁の功績を永遠に偲ぶことができるような事業をやろうと、1952年に東京 RC が米山基金の構想を発表しました。これは、アジアから優秀な学生を招いて学費を援助するとともに、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために平和な日本を肌で感じてもらいたいというものでした。その後、1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。米山は、外国人留学生を対象とする民間の奨学金では、国内最大級であり、2023年度は900人、累計では23,509人の奨学生が採用されています。累計では、中国、韓国、台湾が多いですが、ここ数年ではベトナムからの留学生が急増しています。米山奨学生の採用は、全国統一の基準がありまして、将来の目標や留学の目的が明確かどうか、交流への熱意があるか、人柄の良さ、コミュニケーション能力の高さで選考されます。家庭状況や経済状況は評価対象外でありまして、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリーの良き理解者となる人材を育てる事業なのです。2022-23年度の寄附金収入は、14億2,292万円であり、そこに配当金と利子収入を加算した総収入から、事業費と管理費の支出を差し引き、1億5,400万円の黒字となっております。全体支出の97%が奨学金等の事業費に充てられ、管理費は全体支出の3%であります。寄付金の種類は、各クラブから会員数分を納める普通寄附金と、それ以外に、個人・法人・クラブから任意で出す特別寄附金がありまして、どちらも寄附金控除の対象となっております。

昨年度の個人平均寄付額は、全国平均で16,960円であり、2560地区は、18,319円で34地区の内8位でした。また、特別寄付者割合は、全国平均47.3%で、2560地区は、70.1%でした。巣立った奨学生のOB組織を米山学友会といいますが、日本に33、海外に10ありまして、2023年5年に新たにベトナム南米山学友会が設立承認

されました。米山学友の世界大会が2年に1度開催され、2023年8月につくばで、再開 in 関東が開催されまして、次回は2026年に台湾で開催されるそうであります。以上、豆辞典の内容と紹介とさせていただきます。有難うございました。以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。有難うございました。

(3) 米山奨学生余子慶さんへ奨学金贈呈・挨拶

(4) 誕生日お祝い贈呈(7名)

(5) 結婚記念日お祝いの紹介(2名)

(6) ロータリーの友ご紹介(北爪彰人広報会報
雑誌副委員長)

(7) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(石川 治彦副委員長)

石橋 正利君 本多 晃君

10月24日に開催されます月見例会の中でロータリー財団寄付増進の為のバザーを行います。ご家庭で不用になっているものでかまいませんので、今月の例会時または月見例会当日にお持ち下さい。

米山奨学会寄付発表(内田海基夫副委員長)

安藤 栄寿君 徳永 昭輝君

・徳永 昭輝国際奉仕委員長コメント

ミャンマーから無事に帰って来ました。救急医薬品を届けてきました。時期をみて報告させていただきます。

青少年育成基金寄付発表(高山 克幸委員長)

安藤 栄寿君 本間 彊君

(8) ニコニコボックス紹介(正力源一郎委員)

・本多 晃君 一昨日、新潟メディカルゴルフアーククラブというドクターの集りの10月例会が紫雲ゴルフ倶楽部であり、優勝しました。来週行われるロータリー地区ゴルフ大会に向けて弾みがついたのでニコニコします。

(9) 幹事報告(小川 潤也幹事)

・ロータリーレートが1ドル149円に変更になりました。

10月3日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
85	83	64	77.11

Zoom 参加 5名

10月3日 理事会報告 出席者 9名

1 指名委員会の設置について=承認

10月10日 11時30分 開催

2 10月のプログラム=承認

10月3日 第一例会につき卓話なし

10月10日 米山月間に因み

米山奨学生のスピーチ

「傣族管楽器葫蘆絲について」

米山奨学生 余子慶さん

10月17日 卓話「ブランドパーパス：

その企業やブランドは何のために社会に存在するか？」

(株)新潟博報堂 マーケットデザイン局

局長 日下部浩一氏

10月24日 月見例会 於 イタリア軒

17:00 受付開催 17:30 開会

20:00 閉会

催し フレアバーテンダー Shoko Tomita

バザーオークション

10月31日 卓話「企業成長に貢献する

自発的人材の採用・育成方法」

(株)think shift 代表取締役 浅野泰生氏

3 その他

・12月17日 献血キャンペーン 協賛企業1社、5000円で募る予定

新潟クラブがホストなので、積極的に協賛をしましょう。

・会員数の推移 現在85名(年度末対比+7名)

目標90名まで残り5名

新規会員を増やしていきたい。

退会した人の交代者を入れていきたい。

・東京ロータリークラブ例会に参加する件

日時 2月のいずれかの水曜日の予定

第一生命日比谷本社の見学も併せて行う予定。

第一生命榎本支社長に調整いただく予定。

参加者へのクラブ補助はどうするか？

→メイクアップ代など、なんらかの補助や参加方法を来月の理事会に上程予定

10月10日の例会予定

米山月間に因み米山奨学生 余子慶さんのお話

「だいでくかんがつかふるす傣族管楽器葫蘆絲について」

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

